

SateraMF連携 ダイレクト拡大コピー 設定ガイド

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

はじめに

- 本手順書では、レーザービームプリンター複合機 Satera MFP : MF735Cdwから大判プリンターimagePROGRAFに直接ダイレクト印刷する方法を、簡易的にまとめています。

- ※プリンターの機種や、アプリケーションのバージョンによって、操作画面イメージが異なる場合があります。

- 本マニュアルでは、下記構成にて資料作成を行っています。

- OS : Microsoft Windows 10 (64bit)

- レーザービームプリンター複合 Satera MFP : MF735Cdw (※動作はSatera MFP : MF634Cdwと同じです)

- 大判プリンター

imagePROGRAF : TMシリーズ

TAシリーズ、TXシリーズ、PRO第二世代シリーズ (PRO-2100 / 4100 / 6100 / 4100S / 6100S) にも同様の手順で接続可能です。

PRO第一世代シリーズ (PRO-2000 / 4000 / 6000 / 4000S / 6000S) については、P15以降の「マルチ印刷の設定を行い、フォルダ指定して出力する方法について」は非対応です。

Satera MFP : 新規宛先の登録

- Satera MFPのリモートUIを起動します。
 1. WEBブラウザを起動します。
 2. [アドレス]または[場所]に以下のURLを入力したあと、キーボードの[ENTER]キーを押します。
http://<本プリンターのIPアドレス>/
- リモートUIの画面が表示されます。
 1. 管理者モードでログオンします。(パスワード:)

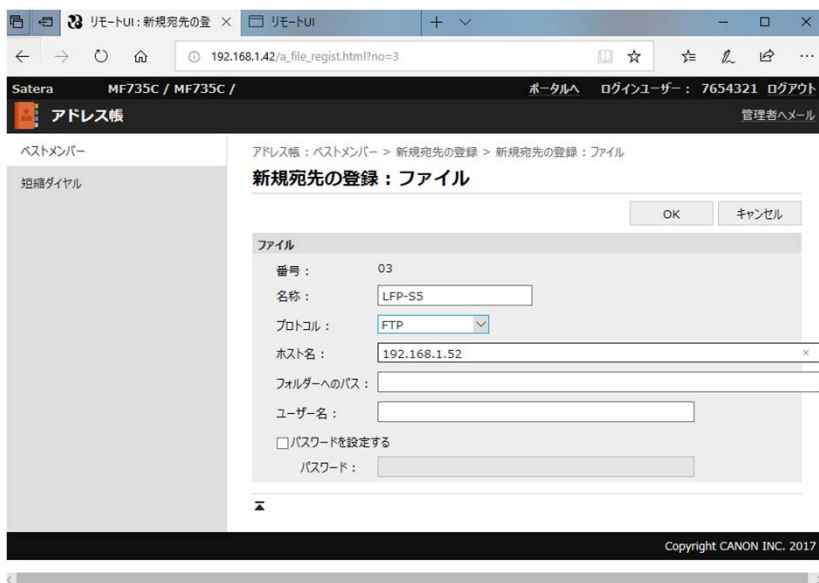


- 新規宛先の登録を実施します。
 1. 表示画面右側から[アドレス帳]を選択します。
 2. [アドレス帳]> [ベストメンバー]を選択し、[登録する宛先の種類]から[ファイル]を選択します。

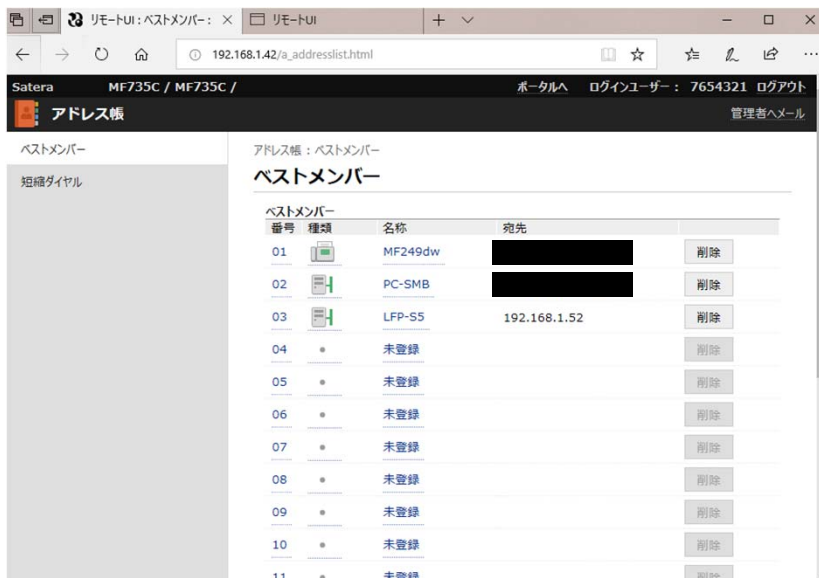


Satera MFP : 新規宛先の登録

3. [新規宛先の登録]>[ファイル]の表示画面内の[名称]に任意の文字を入力します。
4. プロトコルから[FTP]を選択します。
5. ホスト名に大判プリンター側のIPアドレスを設定します。



6. 以上の情報が登録できたら[OK]を押下します。
7. ベストメンバーの一覧に、宛先登録が完了しました。



Satera MFP : 本体に表示するボタンの登録

- 本体に表示するボタンの登録を行います。
 1. リモートUIのトップ画面から[アプリケーションライブラリ]を選択します。



2. アプリケーションライブラリを選択すると、[アプリケーション管理]画面が開きます。
3. [固定宛先スキャン]を選択します。

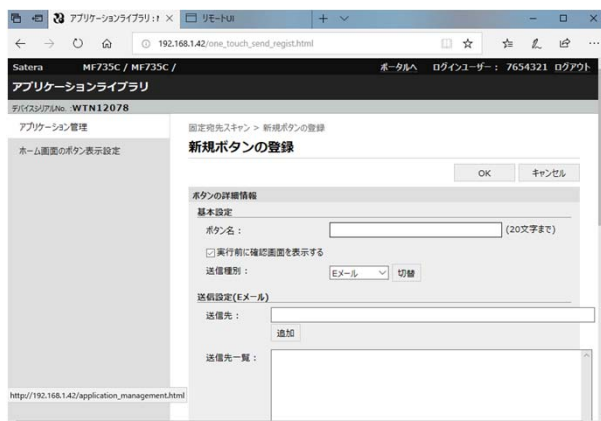


Satera MFP : 本体に表示するボタンの登録

4. 固定宛先スキャン画面から、[新規ボタンの登録]を選択します。

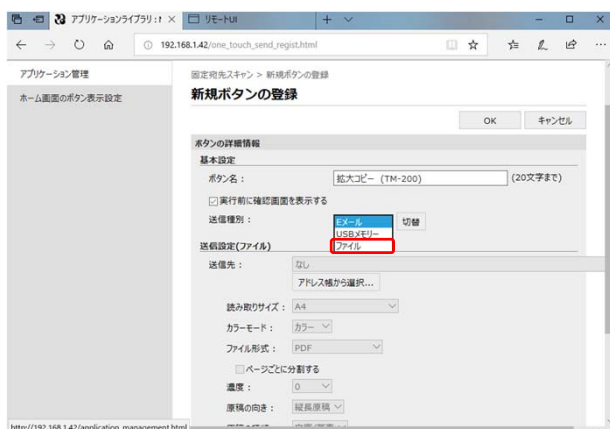


5. ボタン情報を設定します。



6. [ボタン名]に任意のボタン名を設定します。

7. [送信種別]から、[ファイル]を選択します。



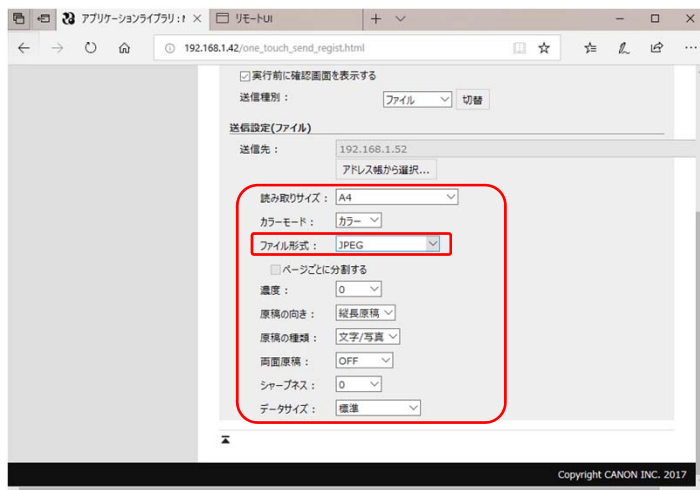
Satera MFP : 本体に表示するボタンの登録

8. [アドレス帳から選択]から、登録しておいた大判プリンターの送付先を選択します。

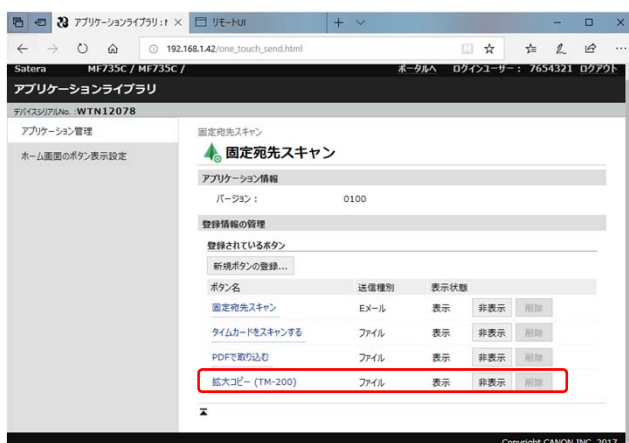


9. [送信設定 (ファイル)]から、[読み取りサイズ]、[カラーモード]、[ファイル形式]などを設定します。

※TM-200/TM-300/TA-20/TA-30プリンターはPDFファイル受信ができないため、必ずJPEGファイルを選択してください。



10. [登録]を押して、ボタンが追加されていることを確認します。



Satera MFP : 本体に表示するボタンの登録


- 本体に[拡大コピー]ボタンが反映されました。



imagePROGRAF : FTP送信の有効化

- imagePROGRAFのリモートUIを起動します。
 1. WEBブラウザを起動します。
 2. [アドレス]または[場所]に以下のURLを入力したあと、キーボードの[ENTER]キーを押します。
http://<本プリンターのIPアドレス>/

• 初めてリモートUIにアクセスした場合は、セキュリティの警告画面がウェブブラウザに表示されます。[このサイトの閲覧を続行する] (Internet Explorerをご使用の場合) を選んでください。



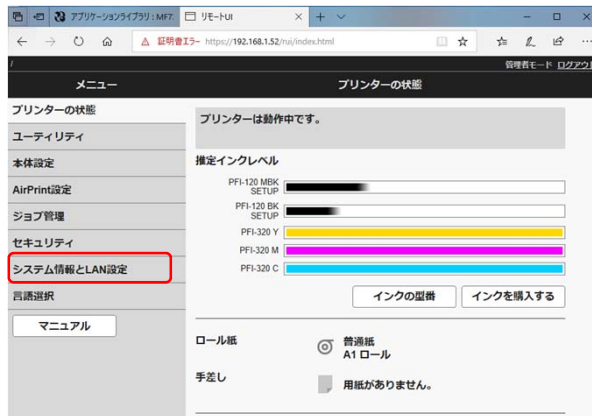
• Internet Explorer以外のウェブブラウザをご使用の場合は、「ウェブブラウザに警告画面が表示されたときは」を参照してください。

- リモートUIの画面が表示されます。
 1. 管理者モードでログオンします。
※ご購入時はプリンターのシリアルナンバーがパスワードとして設定されています。

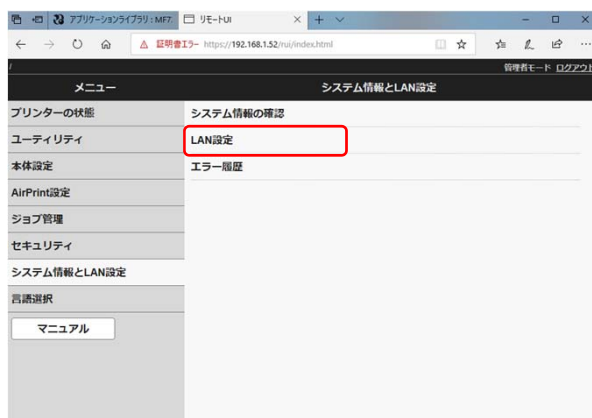


imagePROGRAF : FTP送信の有効化

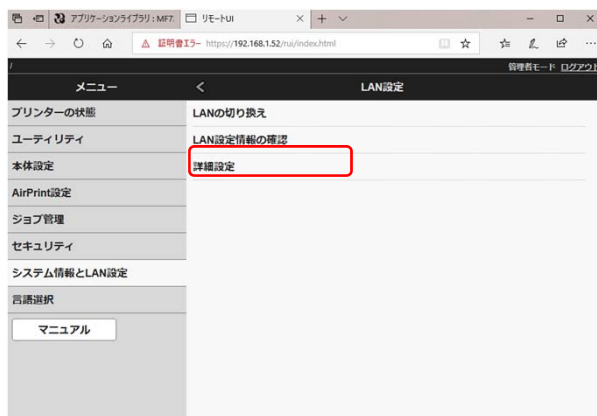
- FTP設定を有効にします。
 1. リモートUIから、[システム情報とLAN設定]を選択します。



2. [システム設定をLAN設定]画面から[LAN設定]を選択します。

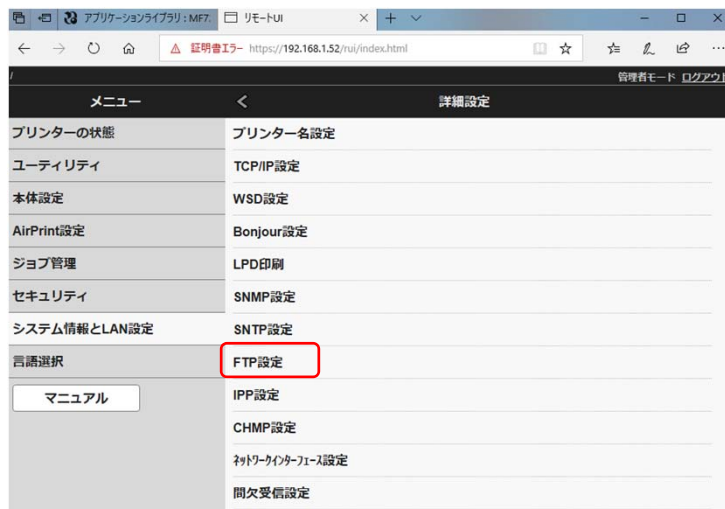


3. [LAN設定]から[詳細設定]を選択します。
4. [ご使用の環境によりLAN通信ができなくなる場合があります。設定しますか？]の確認文言がでてくるので[はい]を選択します。



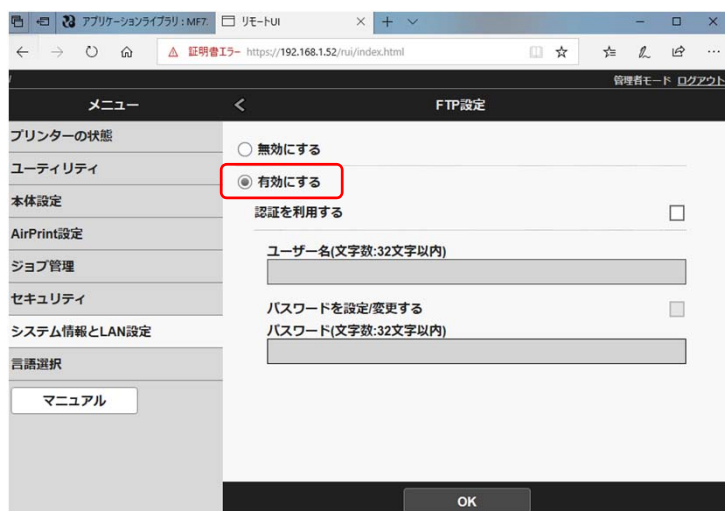
imagePROGRAF : FTP送信の有効化

5. 表示される画面から[FTP設定]を選択します。



6. FTP設定を[有効にする]を選択し、[OK]を押します。

個別認証を使用する場合は、「認証を利用する」にチェックを入れ、ユーザー名とパスワードを設定してください。個別認証を使用しない場合は、都度ユーザー名・パスワードを入力する手は不要となります。



imagePROGRAF : 本体側のJPEG印刷設定

- 大判プリンターimagePROGRAFで出てくる出力設定をします。
 1. (TM/TAシリーズのみ) 大判プリンターの本体操作パネルの[設定ボタン]を押します。



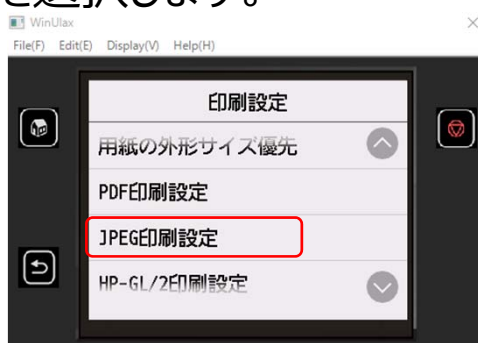
2. 全機種共通) [本体設定]を選択します。



3. 本体設定画面が開いたら、[印刷設定]を選択します。



4. 印刷設定画面が開いたら、スクロールして、[JPEG印刷設定]を選択します。



imagePROGRAF : 本体側のJPEG印刷設定

5. JPEG印刷設定画面が開くので、まずは[画質設定]を行います。



6. 画質設定画面から、[カラーモード]、[印刷品質]、[入力解像度]、[印刷目的]（PROシリーズ除く）を設定します。※表示画面は任意です。出力目的に合わせて設定ください。



【カラーモード】



【印刷品質】



【入力解像度】



【印刷目的】

※拡大/縮小で倍率指定して出力する場合、
スキャン解像度と、この入力解像度は合わせる必要があります。

7. 続いて、[用紙設定]を行います。



imagePROGRAF : 本体側のJPEG印刷設定

8. 【給紙位置】、【余白】、【フチ指定】、【回転】、【拡大/縮小】を設定します。※用紙設定は任意です。出力目的に合わせて設定ください。



【給紙位置】



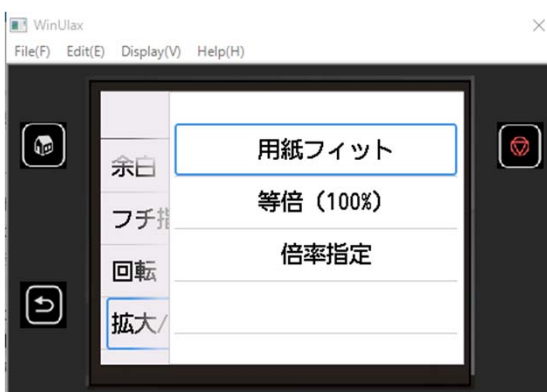
【余白】



【フチ指定】



【回転】



【拡大/縮小】

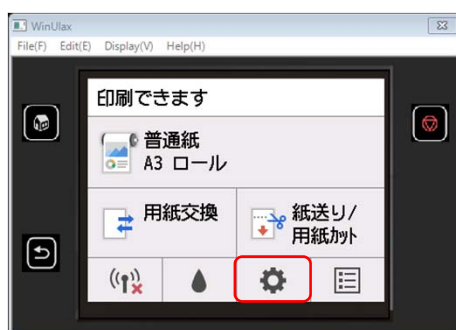
※ 【給紙位置】について、TXシリーズ/PROシリーズの場合、マルチファンクションロールユニットをご使用の場合は「ロール紙(自動)/ロール紙1/ロール紙2」が表示されます。2段で異なるロール紙幅をご利用の場合、それぞれロール紙1かロール紙2に固定して運用されることをお勧めします。

以上で、imagePROGRAFの直接拡大コピーの1つの設定は終了です。2つ目の設定は、以降(P15)のマルチ印刷の設定を1つ追加します。

マルチ印刷の設定を行い、フォルダ指定して出力する方法について

- imagePROGRAF本体のFTPマルチ印刷設定は4パターンまで登録可能です。
- FTPマルチ印刷設定機能を使用して、ダイレクト拡大コピーのパターンを指定した印刷を行うことができます。

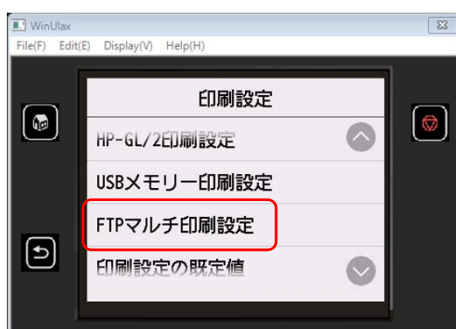
1. FTPマルチ印刷設定画面を開くため、操作パネルから設定画面を開きます。



2. [本体設定]を選択し、[印刷設定]を選択します。



3. 印刷設定のなかから、[FTPマルチ印刷設定]を開きます。



4. 印刷設定1～4までを登録することができるので、そこで任意の情報を登録します。

例1) 印刷設定1 > 用紙設定 > 回転 0度

例2) 印刷設定2 > 用紙設定 > 回転 90度 などにしておくと、回転あり・なしで登録することができます。

※唯一「JPEG設定→画質設定→入力解像度設定(600dpi/300dpi)」については、
すべてのJPEGプリントで共通の設定となりますので、JPEG設定で登録してある入力解像度が使われます。

マルチ印刷の設定を行い、フォルダ指定して出力する方法について

- FTPマルチ設定機能でimagePROGRAFの印刷設定を実施が完了したら、特定の印刷設定に対して印刷指示を出す方法について、説明します。

5. SateraMFPの新規宛先登録（本誌P.4参照）で、

[プロトコル]に[FTP]を選択

[ホスト名]に[IPアドレス]を登録し、

FTPマルチ印刷設定で登録した[印刷設定 1]に印刷指示を出したい場合は、【フォルダーへのパス】で、【folder1】と記載します。

※印刷設定 2 に印刷指示を出したい場合は、【folder2】となります。

The screenshot shows a web browser window displaying the Satera MFP administration interface. The page title is '新規宛先の登録: ファイル' (New Destination Registration: File). The form contains the following fields:

- 番号: 03
- 名称: LFP-S5
- プロトコル: FTP
- ホスト名: 192.168.1.52
- フォルダーへのパス: (highlighted with a red box and an arrow pointing to 'folder1')
- ユーザー名: (empty)
- パスワードを設定する
- パスワード: (empty)

Buttons for 'OK' and 'キャンセル' (Cancel) are visible at the top right of the form. The footer of the page reads 'Copyright CANON INC. 2017'.

6. その他の設定は、本誌P.4～P.8の手順にのっとり設定ください。

テストプリント

テストプリント

1. 設定完了後、SateraMF本体に表示された登録ボタンを押し、サンプルをスキャンする。
2. imagePROGRAFから設定通り出力された事を確認する。